

#### メッセージ 4

エペソ人への手紙の中で啓示されているように、  
キリストのからだの実際のために、ミングリングされた霊の中で生きる

(1)

聖書：エペソ1:17-23 . 4:3-4, 17-24

. エペソ人へのパウロの手紙が啓示していることは、わたしたちがミングリングされた霊の中で生きることによって、キリストのからだの実際の中で生きることができるということです。ローマ8:16 . コリント6:17 . エペソ1:17 . 2:22 . 3:5, 16 . 4:23 . 5:18 . 6:18 :

A . キリストのからだの実際は、イエスの中にある実際、すなわち、四福音書に記載されているイエスの神・人の生活の実際的な状態であり、彼のからだの多くの肢体の中で複製されて、一人の新しい人の団体の神・人の生活となったものです。また、栄光を得たイエスの霊とわたしたちの霊とがミングリングされている生活です。そしてわたしたちは、神聖な属性によって、また神聖な属性をもって豊かにされた、造り変えられた人性の美德をもって、その霊の一を保ちます。4:17-24 . ヨハネ7 : 37-39 . エペソ4:3-4。

B . キリストのからだの実際は、実際の霊です。彼は、手順を経た三一の神の実際であり、わたしたちの霊とミングリングされています。わたしたちがミングリングされた霊の中で生きるとき、実際はイエスの中にあるので、わたしたちはキリストを学びつつあります。そして、一つの団体の生活を持ち、キリストの復活の力によってキリストの死へと同形化され、彼の団体の表現となります。ヨハネ5:6 . ヨハネ14:17 . 16:13 . 使徒16:7 . ピリピ1:19-21前半 . 3:10 . ガラテヤ6:17。

. わたしたちは、知恵と啓示の霊を求めて祈らなければなりません。それは、わたしたちの心の目が照らされて、神のエコノミーの奥義を見るためです。神のエコノミーの奥義とは、神の奥義としてのキリストを、神の選ばれた民の中に分与して、彼らを、キリストの奥義としてのキリストのからだの実際とすることです。エペソ1:9, 17-18 . 3:3-5, 9 . 5:32 . 6:19 . コロサイ2:2 :

A . キリストのからだは教理ではなく、領域です。わたしたちの霊の中にある神からの啓示だけが、わたしたちをからだの領域の中へともたらします。そのときはじめて、からだはわたしたちの経験となります。エペソ1:17-23 . 3:14-19 . 参照、ヨハネ3:3, 5。

B . わたしたちは、キリストの偉大な奥義とキリストのからだの実際というこれらの啓示を受けるためには、主と協力して、霊の中で貧しくなり、心において純粋にならなければなりません。エペソ1:17-18前半 . 3:16-17前半 . マタイ5:3, 8 . イザヤ57:15 . 66:1-2 . ペテロ3:4。

C . わたしたちは知恵と啓示の霊を持って、神の召しの望みとしてのキリストを見て、

知る必要があります エペソ1:17-18 . 4:4後半 . 参照、2:12 . コリント15:19 :

- 1 . わたしたちを上を召してくださる神の召しは、わたしたちがこの時代に、すべてを含むキリストを満ち満ちた方法で享受し、獲得するためです。それはわたしたちが次の時代に、わたしたちの賞としてのキリストに対する極みに至るまでの享受をもって、褒賞を受けるためです ピリピ3:8, 14。
  - 2 . わたしたちの召しの望み、わたしたちの生ける望み、わたしたちの栄光の望みは、復活したキリストご自身であり、命を与える霊として、わたしたちの霊とミングリングされています ペテロ1:3 . コロサイ1:27 . ローマ5:2-5 . 15:13。
  - 3 . キリストご自身は永遠の命として、わたしたちの霊の中で、わたしたちにこの時代に対して、来たるべき時代に対して、永遠に対して望みを持たせることができます テトス1:2:
    - a . この時代においてわたしたちが持っている望みは、命において成長することであり、命において円熟することであり、わたしたちの賜物を現し出すことであり、わたしたちの機能を果たすことであり、造り変えられることであり、勝利を得ることであり、わたしたちの体において贖われることであり、栄光に入ることです ローマ8:2, 4, 6, 11, 23-25 . ピリピ3:21。
    - b . 来たるべき時代においてわたしたちが持っている望みは、王国に入ることであり、主と共に王として支配することであり、王国の実現において永遠の命の祝福を享受することです マタイ19:29 . 啓5:10。
    - c . 永遠においてわたしたちが持っている望みは、完全に神化されることであり、新エルサレムになることです。それによってわたしたちは、究極の現れにおける永遠の命の究極的な祝福としてのキリストの究極的な享受に、満ち満ちた方法で気づかれます ヨハネ3:2-3 . 啓21:1-7 . 22:1-2, 14。
- D . わたしたちは知恵と啓示の霊を持って、聖徒たちの中にある神の嗣業の栄光の豊富としてのキリストを見て、知る必要があります エペソ1:18後半 . 使徒26:18 :
- 1 . わたしたちは神によって定められて、彼の嗣業となつて、彼の享受となりつつあります。それによってわたしたちは、神をわたしたちの嗣業として受け継ぎ、わたしたちの享受とします エペソ1:18後半, 14。
  - 2 . わたしたちは定められて、神の嗣業となり、彼の享受となりつつあります。それは、わたしたちの霊の中で、証印を押す霊の細やかな分与の中にとどまることによってです。それによってわたしたちは、神の神聖な要素である生ける神の霊で書かれて、神の神聖なかたちを帯び、わたしたちの全存在に対する彼の神聖な所有権を展覽します 13節 . 4:30 . コリント3:3。
  - 3 . わたしたちは、神をわたしたちの嗣業として受け継ぎ、わたしたちの享受としつつあります。それは、わたしたちの霊の中で、担保を入れる霊の新鮮な分与の中にとどまることによってです。それによってわたしたちは、計り知れない豊富であるキリストで満たされて、前味わいを持ちます。それは、わたしたちの体の贖い、すなわち変貌の時に満ち満ちた方法で神から受け継ぐものの前味わいを持ち

ます エペソ1:14 . 3:8 . コリント4:7 . ローマ8:23 . ピリピ3:21。

E . わたしたちは知恵と啓示の霊を持って、三一の神の超越して偉大な力としての超越したキリストが(エペソ1:19-23)、「信じるわたしたちに」(19節)であり、また「召会に」(22節)であることを、見て、知る必要があります：

- 1 . キリストは、復活させる三一の神の霊として、わたしたちの霊とミングリングされており(ローマ8:10-11)、復活させる力(エペソ1:20前半)、昇天させる力(20節後半)、服従させる力(22節前半)、かしらにつり上げる力です(22節後半)。この四重の力は、召会に、すなわち、かしらのからだに伝達されます(22-23節前半)。
- 2 . 「信じるわたしたちに」と「召会に」が示していることは、三一の神が経過したすべてを含む神聖な力が、一度限りでわたしたちの中にインストールされた(組み込まれた)ということと、また継続的にわたしたちの中に伝達されつつあり、わたしたちにキリストを豊かに享受させ、正当な召会生活を持たせるということです。
- 3 . 超越したキリストは三一の神の具体化ですから、彼の超越した伝達は、三一の神の豊かな分与すべてを含んでいます。キリストの豊富が新陳代謝的にわたしたちの存在の中に吸収されるとき、これらの豊富はわたしたちをキリストの豊満、キリストのからだへと構成し、彼の表現とならせます 22-23節 . 3:8。
- 4 . 召会に対するキリストの伝達の復活させ、昇天させ、服従させ、かしらにつり上げる力にあずかるためには、わたしたちは自分の霊を認識し、用い、活用しなければなりません。神の力としてのキリストは( コリント1:24)、わたしたちの霊の中に住んでいるので、わたしたちの霊は力の霊です( テモテ1:7)。わたしたちは自分の霊を活用することによって、キリストの中でいっさいの事柄を行なうことができます。また彼も、力づける方として、わたしたちの中でいっさいの事柄を行なうことができ(ピリピ4:13 . 3:21)、栄光から栄光へとわたしたちを造り変え( コリント3:18)、召会の中で神に栄光を得させます(エペソ3:20-21)。

